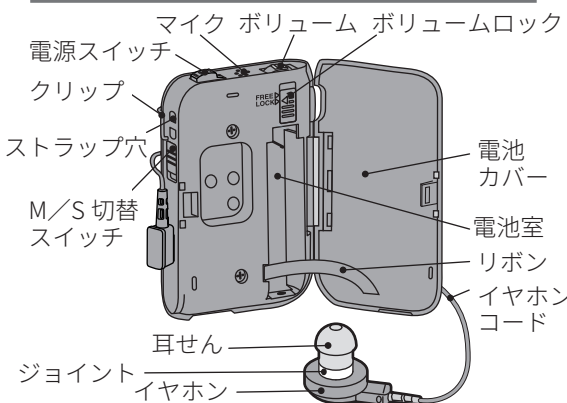






## 各部の名称



電池カバー内には調整器がありますが、各調整器の調整はお買い求めのお店に依頼してください。ご自分では調整しないでください。  
補聴器には、型式、製造番号が書いてあります。

## 付属品

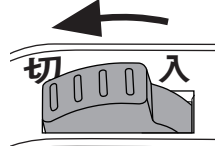
- イヤホン組立(イヤホンコード 85 cm + イヤホン+ジョイント+ソフト耳せんS)
- ソフト耳せん MS
- 取扱説明書
- 保証書
- 単4形アルカリ乾電池 LR03
- ネックストラップ

**交換可能な別売部品：**  
イヤホンコード、イヤホン、耳せん、ジョイント、コードクリップ、Y型イヤホンコード

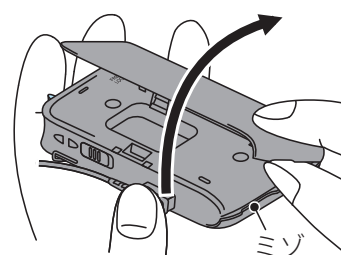
## 補聴器の使い方

### 電池の入れ方

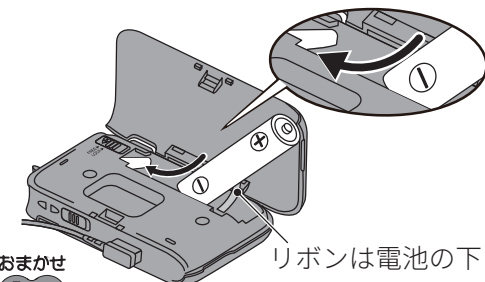
- 1.補聴器の電源スイッチを「切」にします。



- 2.補聴器下部のミゾに親指を入れ、電池カバーを開けます。

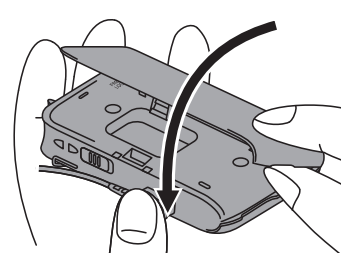


- 3.電池は下図のように入れ、矢印のようにスライドさせて納めます。



この補聴器は電池の＋やーの極性を問わずどちらの向きでも動作するおまかせ回路を採用しています。

- 4.カチッという感触があるまで、電池カバーを閉じます。



## 使用方法

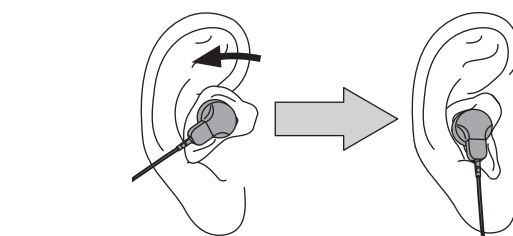
- 1.イヤホンを耳に装着します。

**補聴器を装着する耳にご注意ください。左右を間違えると耳を傷めることがあります。**

### ●耳せんの場合

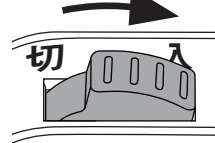


### ●イヤーマールドの場合

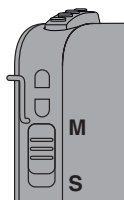


**イヤーマールドの左右にご注意ください。間違えて無理に耳に挿入すると耳を傷めることがあります。**

- 2.電源スイッチを「入」にします。



- 3.M/S切替スイッチを、「M」にします。「S」にすると騒音低減になります。



- 4.ボリュームを聞きやすい大きさの音に合わせます。

左に回すと音が小さくなります。右に回すと音が大きくなります。



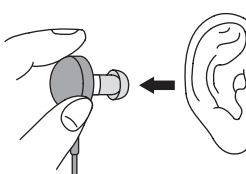
数字が大きくなるに従い、音が大きくなります。

- 5.使用を終了するときは

- ① 電源スイッチを「切」にします。



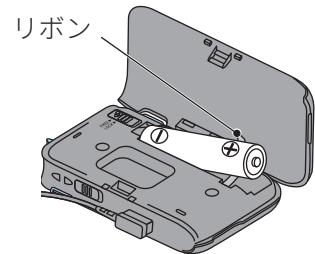
- ② イヤホンを持って、耳からゆっくり外します。このときコードは持たないでください。



### 電池の取り出し方

- 1.補聴器の電源スイッチを「切」にし、電池カバーを開けます。

- 2.電池を指で押さえ、リボンを静かに引いて電池を取り出してください。

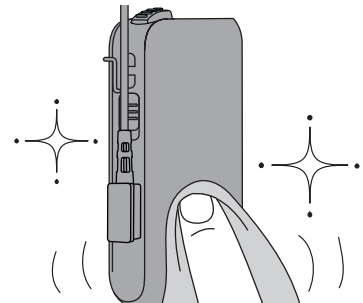


- 3.電池を取り出したら、カチッという感触があるところまで電池カバーを閉じます。

## 補聴器のお手入れ

補聴器を長くお使いいただくために、ご使用後はよく手入れをしてください。また、耳せんは消耗品です。変色したり、硬くなったりした場合は、新しいものと交換してください。

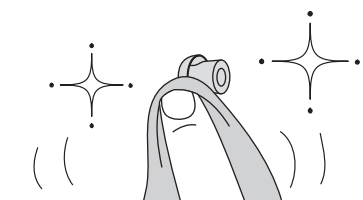
- 1.補聴器本体についた汚れや汗を乾いた布で拭き取ります。



- 2.イヤホン(耳せん、イヤーマールド)についた汚れや水分を乾いた布で拭き取ります。



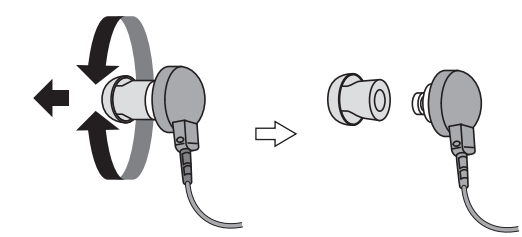
- 3.耳せん、または、イヤーマールドは、ときどき外して、ぬるま湯で洗い、乾いた布で拭き取ります。その後、イヤホン(ジョイント)にしっかりと取り付けます。



**イヤーマールドのお手入れは、イヤーマールドの取扱説明書をご参照ください。**

## 耳せんの取り外し

イヤホンを持ち、耳せんを左右にひねりながら、ゆっくりと取り外します。



## 耳せんの取り付け

イヤホンを持ち、耳せんを左右にひねりながら、止まる場所まで差し込みます。耳せんが正しく取り付けられていない場合、耳せんが外れて、耳の中に残るおそれがあります。その場合は、耳鼻咽喉科医師にご相談ください。

## ピーピー音を防ぐには

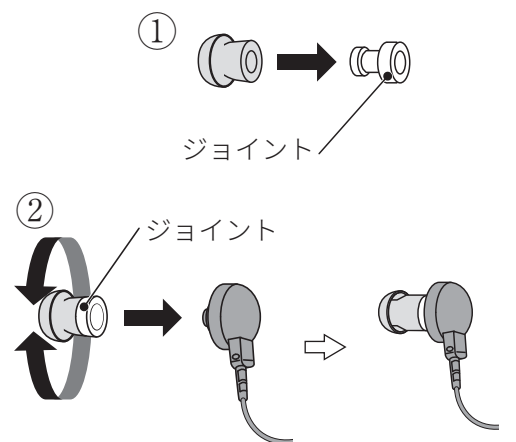
補聴器の耳せんが耳に合っていないと、ピーピーという不快な音(ハウリング音)がする場合があります。耳せんのサイズや種類、ジョイントの長さをお客様の耳に合うようにすると、このような音が鳴りにくくなります。イヤーマールド\*を使う方法もあります。お買い求めのお店にご相談ください。

\* イヤーマールドとは、オーダーメイドの耳せんです。

**ハウリング音がするのは、耳せんなどから大きくなって出てきた音が、再びマイクに入る動作が繰り返されるのが原因です。**

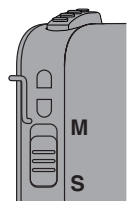
## ジョイントが外れたときは

ジョイントが外れたときは、①ジョイントに耳せんを取り付け、②イヤホンを持ち、耳せん(ジョイント付き)を左右にひねりながら、止まる場所まで差し込みます。ジョイントが正しく取り付けられていない場合、ジョイントが外れて、耳の中に残るおそれがあります。その場合は、耳鼻咽喉科医師にご相談ください。



## 騒音低減

M/S切替スイッチを「S」にすると騒音低減が働きます。騒音低減は、デパート、商店街、車の中など騒音の大きい場所が必要な音を聞きたいときにご使用ください。M/S切替スイッチを切り替える際は、イヤホンコードを引っ張ったり、強く押ししたりしないでください。イヤホンコードの断線の原因になります。



## ボリュームについて

### ボリュームセンタークリック

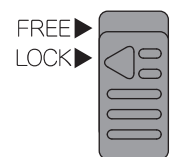
ボリュームセンタークリックは、ボリュームを「5」の位置に合わせやすくすると同時に、その位置から不用意に回りにくくする機能です。ボリュームを「5」の位置に合わせると「カチッ」という感覚があり、ボリュームが回りにくくなります。



### ボリュームロック

ボリュームロックは、ボリュームを任意の位置で固定できる機能です。ボリュームロックキーを「LOCK」の位置にするとボリュームを固定することができます。

- FREE：ボリュームを自由に回転させることができます(ただし、ボリュームセンタークリック機能は解除することはできません)
- LOCK：ボリュームが固定されます。

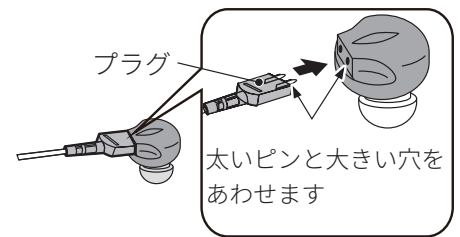


**「LOCK」にしたまま、ボリュームを無理に回さないでください。ボリュームやボリュームロック機能の故障の原因になります。**

## イヤホンコードについて

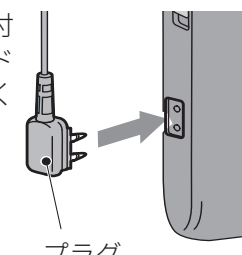
この補聴器には、長さ 85 cm のイヤホンコードがついています。長すぎる場合は、別売で 45 cm と 60 cm のイヤホンコードも用意しています。お買い求めのお店にご相談ください。

- イヤホンコードのプラグのピンもイヤホンの穴も大小2つあります。大きいピンと大きい穴を合わせるようにして、プラグとイヤホンの抜き差しは行ってください。イヤホンからイヤホンコードを抜くときは、必ずイヤホンコードのプラグを持って抜いてください。



**プラグのピンをイヤホンに入れるのが難しい場合は、お買い求めのお店にご相談ください。**

- 補聴器にプラグを付けるときは、コードの向きに注意してください。



## Y型イヤホンコード(別売品)

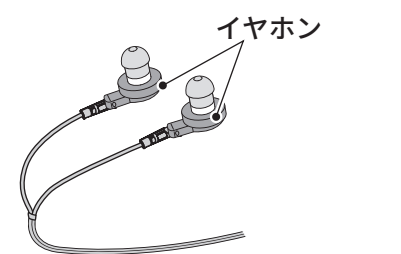
別売品のY型イヤホンコードを使用すると、左右の耳に同じ補聴器の音を聞くことができます。お買い求めのお店にご相談ください。



**Y型イヤホンコードで調整されている補聴器に、イヤホンコードを接続しないでください。大きな音が出て、耳を傷めるおそれがあります。**

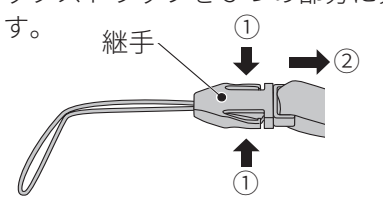
**イヤーマールドの左右にご注意ください。間違えて無理に耳に挿入すると耳を傷めることがあります。**

- Y型イヤホンコードにイヤホンが2つ接続されていることを確認し使用してください。イヤホンが1つしか接続されていない場合は、イヤホンが正常でも音が聞こえません。



## ネックストラップの取り付け

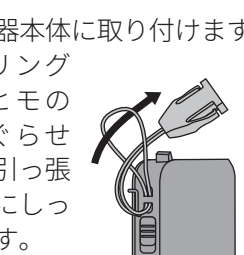
- 1.ネックストラップを3つの部分に分解します。下図のように、継手の①を押しながら、②を引っ張り、継手を外します。ストラップの両側にある継手を、2つとも外し、ネックストラップを3つの部分に分解します。



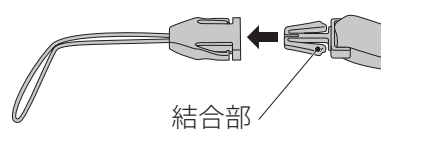
- 2.補聴器のストラップ穴(左右各2か所)に、継手のヒモを通します。右図のように、継手のヒモを、補聴器の側面にあるストラップ穴に、下から入れます。



- 3.継手のヒモを補聴器本体に取り付けます。右図のように、リング状になっているヒモの中に、継手をくぐらせて、矢印の方向に引っ張り、ストラップ穴にしっかりと取り付けます。



- 4.ネックストラップを組み立てます。下図のように、継手に、ネックストラップの結合部を、矢印の方向に押し、しっかりと取り付けます。



- 5.ネックストラップは、中間部のスライダーを使って、適切な長さに調整して使用します。

## 電話で話すとき

受話器を、通常とは逆に、スピーカー側を下に、マイク側を上にして、持ちます。補聴器を上着のポケットに入れて、クリップでポケットに取り付けている場合は、①図のように受話器のスピーカー側を、補聴器のマイクに近づけて使用します。ネックストラップを使用している場合も、②図のように受話器のスピーカー側を、補聴器のマイクに近づけて使用します。



## クリップについて

この補聴器には、クリップがついています。クリップは、補聴器をポケットに固定するのに使用します。



## 修理に出す前に

### ピーピー音がる

- 耳せん、イヤーマールドが耳あなにしっかりと入っていますか？  
⇒ しっかり入れ直してください。
- 音が大きすぎませんか？  
⇒ ボリュームを調整して音を少し小さくしてください。
- 耳に合わない耳せんを使っていますか？  
⇒ 耳に合った耳せんをご使用ください。

### 音がよく聞こえない

- 音が小さすぎませんか？  
⇒ ボリュームを回して音を少し大きくしてください。
- 古い電池を使っていますか？  
⇒ 新しい電池に取り替えてください。
- 耳せんに耳あかが詰まっていますか？  
⇒ 本体から取り外し、ぬるま湯などで洗い流してください。

### 音が全く聞こえない

- イヤホンコード、Y型イヤホンコードが断線していませんか？  
⇒ 新しいコードと交換してください。
- イヤホンが故障していませんか？  
⇒ 新しいイヤホンと交換してください。ただしY型イヤホンコードの場合は、2つのイヤホンのどちらかが故障しているかわからないので、お買い求めのお店にご相談ください。

**それでも良くならないときは、お買い求めのお店にご相談ください。**

## 電撃保護

内部電源機器



## 補聴器おぼえがき

購入年月日	
購入店名	
電話	
担当者	
ボリューム	：
M/S切替スイッチ	
ボリュームロック	：

## 調整・修理・点検の記録

日付	内容
..	
..	
..	
..	
..	
..	

## お願い

万一、修理が必要になりましたら、お買い求めのお店に修理を依頼してください。ご自分では絶対に修理しないでください。使い方、お手入れ、その他に関してご不明な点がありましたら、お買い求めのお店にご相談ください。故障がなくても、年に1度はお買い求めのお店で点検・調整してもらいましょう。